



TOHOKU  
UNIVERSITY

# 東北大学萩友会・東北大学基金 活動のご紹介

## 東北大学フォーラム2024in福岡

東北大学副学長（社会連携・研究評価担当）  
東北大学萩友会代表理事



長坂 徹也



## 東北大学校友会「萩友会」

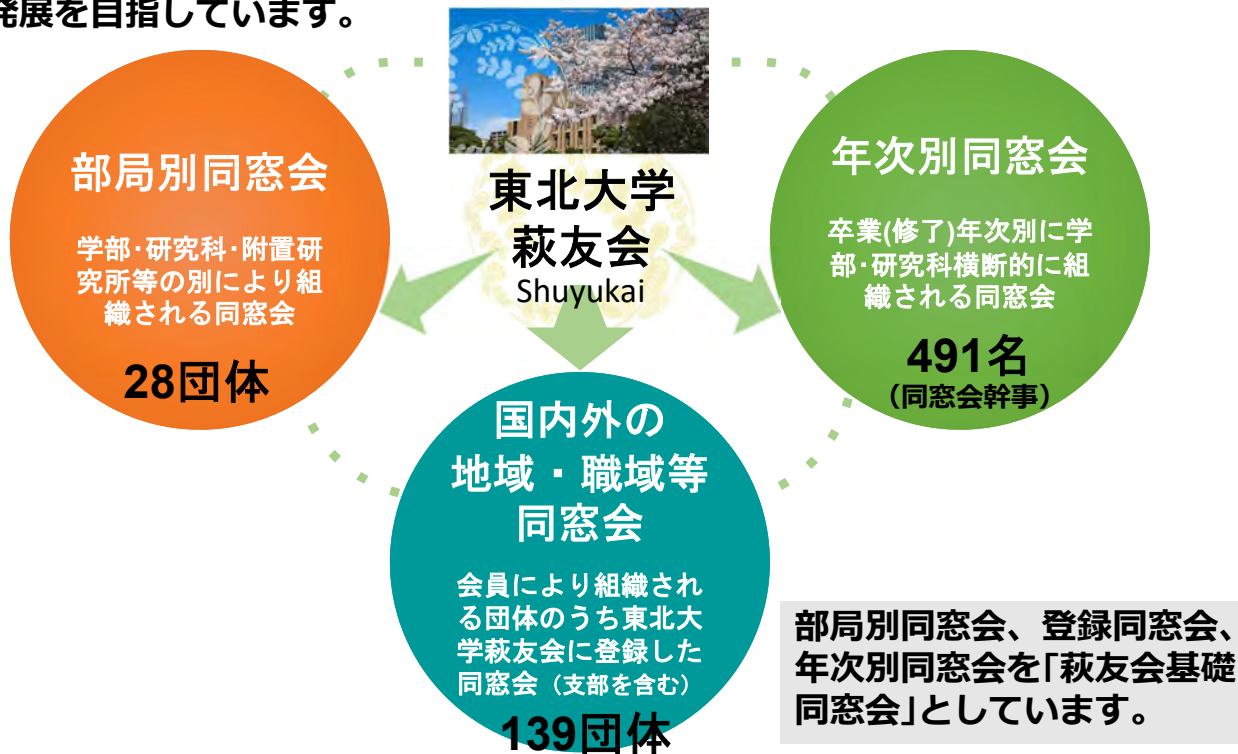
- 創立100周年の**2007年**に東北大学校友会を発足
- 2009年6月に「東北大学萩友会」を正式名称に
- 会員は15万人におよぶ卒業生に加え、在校生、現旧教職員、在校生・卒業生のご家族、その他 **東北大学を応援して下さる方々を対象**としています





## ◆基礎同窓会との連携・活動支援

各部署・地域・職域・海外・年次別同窓会等と連携・協力し合うことにより、相互の発展を目指しています。



## ◆校友間の親睦交流機会の企画創出

### 東北大学ホームカミングデー

- ・例年、秋季に川内萩ホール中心に開催
- ・国内外から卒業生が集い、母校への思いを深める

### 東北大学懇談会

- ・保護者の皆様に、教育、留学、学生支援、就職・キャリア支援など、大学の取組を紹介
- ・全学一体で交流の場を創出し、参加者からの質問に答え、本学への理解を深める交流の機会
- ・学部・研究科ごとに趣向を凝らしたプログラム

## ◆各地域交流会の開催、地域同窓会の活動支援

### 関東、関西、九州での交流会

- ・例年、関東・関西（年1回）、九州（隔年）の各地域で講演会および懇親会を企画開催
- ・本学の最新トピックスや研究成果を紹介し、各地域の校友間のネットワーク形成を推進

### 全国の地域同窓会の活動支援

- ・国内外で活動する同窓会と連携し、さまざまな形で共創
- ・講演会や異業種交流会などの企画開催も支援





今年度の保護者向け「東北大学懇談会」は、対面・オンラインと合わせて700名を超える方々のご参加をいただきました。



午前の第1部は、大学全体の取組を紹介し、午後からは各学部ごとのプログラムを各キャンパスに移動して実施しました。

参加者の皆さまから多くのご質問や感想をお寄せいただき、本学の取組みについて理解を深めていただく有意義な場となりました。

また、対面会場では第1部終了後に「昼食懇談会」を開催し、大野総長をはじめ役員、各学部長や教務担当教員と参加者との親睦交流の場となりました。

来年度も同時期に懇談会を開催予定です。



今年度の「東北大学フォーラム2023in東京」は、対面・オンライン合わせて550名に及ぶ方々の参加をいただきました。



当日は、大野総長による本学の現状・取組の紹介に続けて、「東北大学のイノベーション戦略」をテーマに、半導体復活発展に向けた取組やアカデミア発のスタートアップ企業のご紹介、生体信号処理の最新研究成果、地域中小企業の事業イノベーションの支援についての講演をおこないました。

講演会の後には、対面にてサロン形式の懇親会をおこない、卒業生だけでなく、本学に関心を持つ高校生や一般企業、社会人をまじえ、幅広い年代の方々が交流を深め、興味あるテーマについて語り合う有意義な場となりました。

来年度も同時期に開催を予定しています。







今年度の「東北大学ホームカミングデー」は、本学で日本初の女子大生が誕生して110周年、法文学部に女子学生が入学して100周年を記念し、「門戸開放～東北大学のダイバーシティ～」をテーマに、**9月30日(土)**に開催されました。

## 記念式典

総長による開会挨拶に始まり、佳子内親王殿下のおことば、来賓祝辞や本学の門戸開放の110年の歩みの講演、表彰式などが行われました。



▲記念式典の様子



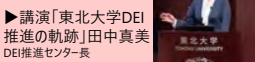
▲佳子内親王殿下よりおことば



▲来賓祝辞  
藤江陽子 文部科学審議官



▲総長挨拶



▶講演「東北大学DEI推進の軌跡」田中真実 DEI推進センター長

- 各賞の受賞者**
- 「澤柳記念DEI賞」
  - 山形大学学術研究院 河野銀子 教授
  - 「澤柳記念DEI奨励賞」
  - 東北大学大学院国際文化研究科 張 蕊 氏
  - 「東北大学国際功労賞」(個人部門)
  - Dr. Gargi Keeni 氏  
(元タタ・コンサルタンシー・サービス副社長)
  - Prof. Ruttikorn Varakulsiriputh 氏  
(泰日工業大学国際関係・奨学金担当副学長)
  - 「海外同窓会アワード」(団体部門)
  - インドネシア校友会



▲表彰式の様子

## 特別ステージ

本学教育学部の卒業生で、新進気鋭のアーティスト・秩父英里氏の凱旋公演が開催されました。



## 記念プログラム

日本初の女子大生3人の関係者を迎えるトークセッション、全学女子校友会のお披露目、今年周年を迎える卒業生からのメッセージ披露などが行われました。

▼全学女子校友会「紫蘭会」の発足お披露目  
奥山初代会長、発起人・白川氏



▲トークセッション「ウメ・チカ・らくのよごがわ」



▶110周年卒業生からのメッセージを募集した入学生も

## KIZUNAマルシェ

屋外特設会場で宮城県内の様々な飲食店が出店。地元百貨店等とコラボした本学オリジナル記念商品も好評でした。



## オンライン交流会

各ルームで世代や学部を超えた交流が行われました。



▲オンライン女子会2023



## キャンパスツアー

登録有形文化財を巡るキャンパスツアー



# Global Engagement

## － 国内外に広がる東北大学コミュニティとともに －

- ・東北大学は多くの留学生を受け入れ、現在も世界各地で活躍
- ・海外に8つの登録同窓会が設立、同窓生は145カ国に

Alumni Association of Tohoku University in Mongolia : AATUM

日本東北大学中国校友会(China)

日本東北大学韓国同窓会(Korea)

日本東北大学華英会(Chinese alumni in Japan)

全学同窓会台湾同学会(Taiwan)

Tohoku University Alumni Association in Vietnam

Tohoku University Alumni, Thailand (TUAT)

Tohoku University Indonesia Alumni Association in Indonesia

Tohoku University Alumni Association in Vietnam (TUA AV)

Tohoku University Alumni Thailand (TUAT)

Tohoku University Indonesia Alumni Association (IATU)

World Tsunami Awareness Day Workshop, initiated by TUAT (2022年10月)

Vietnam – Japan Workshop, initiated by TUA AV (2022年7月)

### 2022年 東北大学国際功労賞、海外同窓会アワードの創設

- 東北大学の国際的プレゼンスの向上に貢献
- 東北大学の同窓生を中心とした東北大学を紹介する優れた活動





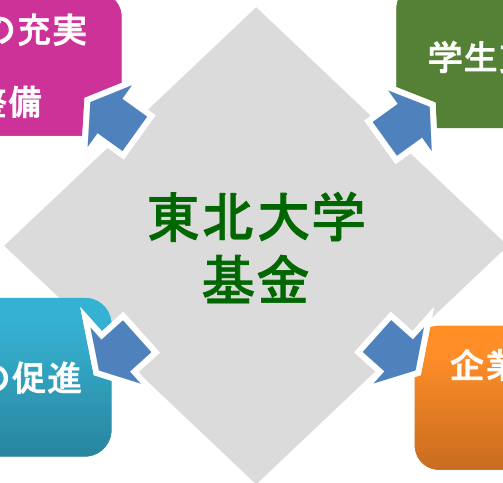
2008年の設立以来、本学独自の安定的財政基盤を構築し、次の100年に向けた教育・研究環境の充実のため、広く社会全体にご寄附を呼びかけ、各種事業の支援を行っています



教育研究の充実  
・環境整備



学生支援の充実



国際交流の促進

企業・社会との  
連携



目標金額を  
達成！



皆さんからのご寄附 (2023.3.31)

1,318,337,181 円  
(寄附件数) 15,302件

多くのご支援ありがとうございました。

東北大学がこれまで築き上げてきた人類社会への貢献の歴史を引き継ぎ、後世により豊かな社会を繋いでいくためには、「大学の礎」となる皆様からのご寄附が不可欠です。引き続きご支援をよろしくお願い致します。

創立  
115周年 **10億円**

東北大学基金  
目標金額マイルストーン



創立100周年

創立120周年

創立125周年





## 2022年度の寄附

ご支援総額 876,074,051円

ご支援件数 10,628件

## 累計（2008年度創設～2022年度）

累計総額 6,877,056,701円

累計件数 40,577件

## 過去5年の寄附受入推移



# ご支援をもとに学生支援などを展開



## 教育・研究支援に関する事業

- ・ポストコロナ社会構築研究推進事業への助成

東北大学基金の詳細はこちら↓



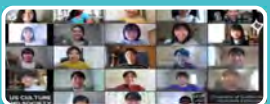
## 修学支援に関する事業

- ・経済困窮学部学生向け奨学金事業への助成
- ・グローバル萩博士学生奨学金事業への助成



## 学生支援に関する事業

- ・課外活動奨励費助成
- ・学生団体の企画事業等助成



## 国際交流・留学生支援に関する事業

- ・グローバル萩海外留学奨励費助成
- ・入学前海外研修への助成
- 国際交流・留学生支援
- スタディアブロード奨学金への助成



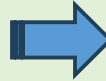
## 産学官連携・社会貢献に関する事業

- ・萩友会支援
- ・卒業生等との連携事業への助成



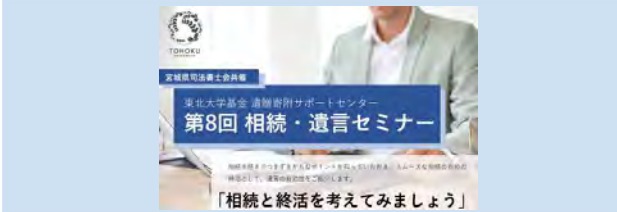
## 修学・学生支援の主なもの

- 経済困窮学部学生向け奨学金への支援
- 修士・博士課程学生給付型奨学金への支援
- 海外留学奨励賞への支援
- 入学前海外研修プログラムへの支援

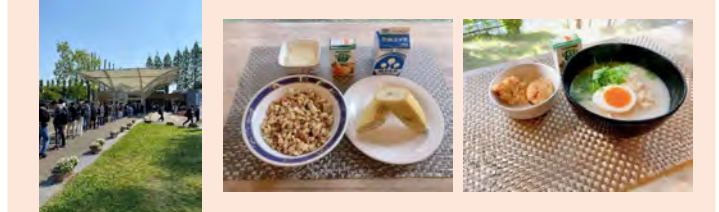


皆様からのかけがえのないご支援により多くの学生支援を実現

## 遺贈・相続サポート



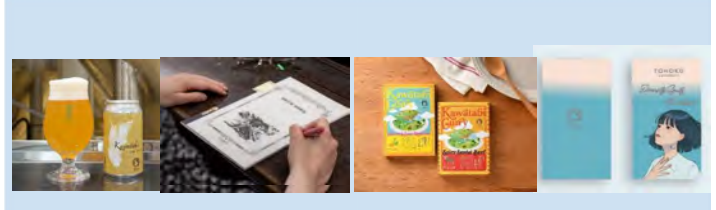
## 100円朝食を通じた生活支援



## クラファンによる研究教育支援



## 寄附付きグッズの開発



日本初女子大生110周年募金  
 開始：2023年8月1日～  
 寄附額：約3,300万円  
 件数：(個人) 約1,100名  
 (法人) 19社  
 ※11月末時点集計



## 東北大学応援月間（10月1日～11月30日）

### □ Giving Campaign



(株)アルムノートとコラボしたオンラインチャリティーイベント。  
 学生団体への応援投票 & 寄附を一般に広く呼びかけ、獲得応援投票数等に応じて、各団体に協賛企業等からの寄附が配分される。今年度は2回開催。  
 Spring 2023年6月19日～6月25日 獲得金額：約850万円  
 Autumn 2023年10月23日～10月29日 獲得金額：約810万円

### □ 学生クラファン「ともプロ！2023」



選考を経た14の学生プロジェクトがクラファンに挑戦！  
 【目標金額】最大50万円/プロジェクト  
 【期間】2023年10月1日～11月30日  
 寄附額：約1,100万円  
 件数：(個人) 約700名、(法人) 16社





# 価値創造のプラットフォームとして

- 東北大学は、社会に貢献する数々の研究成果を創出・指導的人材を輩出
- これからも、人類社会への貢献を強く推し進めていくことが本学の使命

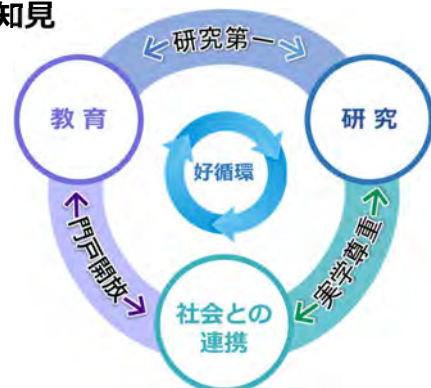


グリーン未来社会の実現：  
カーボンニュートラルとSDGsの達成

震災後10余年で培った知見



独創的研究成果に基づく  
イノベーションの創出



【東北大学の理念】



# おわりに

日頃よりご支援をいただき、ありがとうございます。  
今後とも、東北大学校友会ならびに  
東北大学基金の活動へのご理解とご支援を  
どうぞよろしくお願いいたします。



東北大学コミュニティのサポーター

## 校友会プレミアム会員 募集！

本日ご入会くださった方には  
その場でバッジをお渡しします！



永年会員でも年会費会員でも  
「校友会会員章 (バッジ)」が必ずもらえます！

黒バッジ  
・タイタック式  
・直径15mm



校友会会費  
・年会費会員：1,000円/年  
・永年会員：50,000円

